

3  
か  
月

そう、つい3か  
月  
前のことだ

我がテニス部に  
あの忌々しい女が  
入部してきたのは…



新入部員、一年  
水瀬麗菜。

少しばかりテニスが  
上手く、背が高い  
程度の女…だったが

そのカリスマ性に  
惹かれたのか部の女子たちは  
奴の下、結束を強めていった



腕を見込んで俺に  
部の代表を託してくれた  
元プロの顧問も

育児休暇のため  
一時休学してしまい…

顧問不在の下、  
男子と女子との溝は  
深まっていった

——やがてついに、

顧問のもとで  
まとまっていた部は  
内部分裂を起こしてしまった

あの女のせいだ……！



そして……

どちらが部の代表に  
相応しいか…だど？

俺を呼びつけた水瀬は  
腹の立つすました顔で  
そこに佇んでいた。



はい。女子は皆  
私を支持してくれてますし

だが男子は俺のことを  
部長と慕っているぞ？  
それに顧問だって…！

あら、本当に  
そうですか？

…なんだって？




一部の男子は  
私を推していますし、

休学中の顧問とやらにも  
実際にどちらがふさわしいか  
実力を見て貰えばいいでしょう。

…お前、俺に勝てるどころか  
言いたいのか？





A blonde anime-style girl with long hair, wearing a grey tennis outfit consisting of a halter-neck top and a pleated skirt, and white thigh-high socks. She is holding a tennis racket in her left hand. Her eyes are closed, and she has a slight smile. The background shows a tennis court at sunset.

：ありえない。  
こちら元プロの下で  
学生生活すべてを  
テニスに捧げてきた身だ。


少し経験がある  
新入生の女ごときに  
負けようがない。

ふふ…では学期末の試合で  
決着をつけませんか？

その時、改めて  
多数決を取りましよう。  
それなら納得できるのでは？


ふん…ふんふんふん。



A blonde anime-style girl with long hair and bangs, wearing a grey tennis outfit consisting of a halter-neck top and a pleated skirt, and white thigh-high socks. She is holding a tennis racket in her right hand. The background shows a tennis court at dusk.

——見ていろ。  
俺の聖域を脅かそうとする  
思い上がりも、  
その余裕ぶった顔も  
もうおわりだ。

俺が顧問から学んだ  
すべてでもって  
叩き潰してやる……！



——俺はあの女の  
実力を知っていた

だから油断して  
しまっていた

この時すでに、  
ヤツの策略は  
始まっていたのだ  
……




…はい。私の勝ちですね。  
先輩、準備はいいですか？

おは、おは…っ

クス…じゃあ今日の  
試合の反省会、しまじょっか。





——テニス部は代々、  
練習試合が終わると  
勝者が敗者にアドバイスする  
時間が設けられていた

しかしいつの間にか、  
水瀬の手により女子から男子へ  
『教育』を行う時間に  
置き換えられていた…